

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されています。必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示しております。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度を示しています。



製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

○ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

! 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



○ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
! 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
! 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



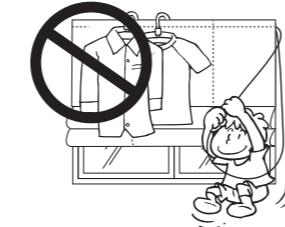
○ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
○ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
! 製品は、水平に取付けてください。

■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



警告

- コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ! 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。
- 製品に物を吊り下げる、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

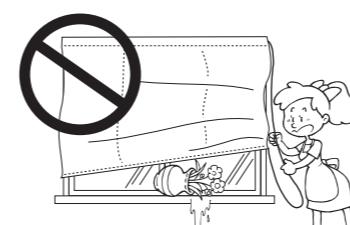


日本ブライド工業会



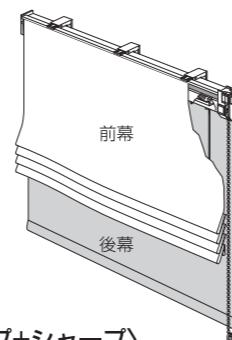
注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。幕体やウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- 昇降動作の範囲内に破損の恐がある物や操作の障害となる物を置かないでください。

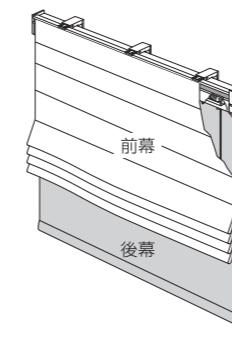


スタイル

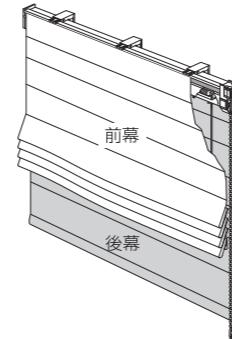
<プレーン+プレーン>



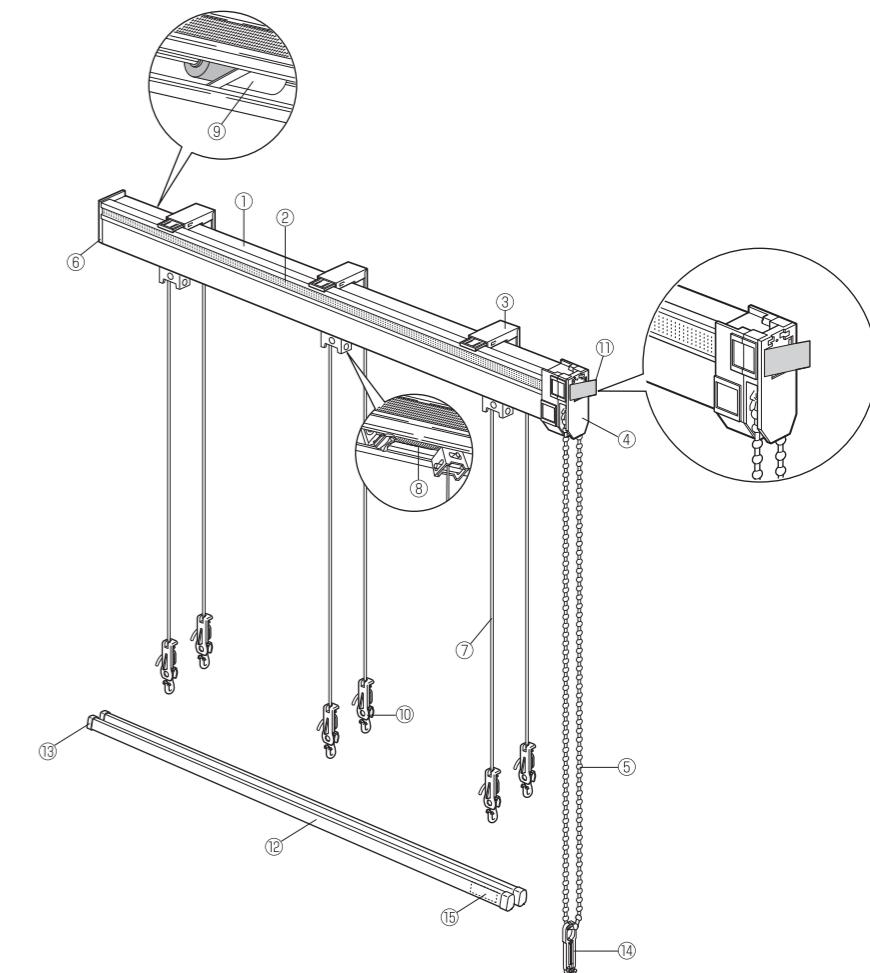
<シャープ+プレーン>



<シャープ+シャープ>



■ 製品全体図及び部品名称



部品名

① ヘッドラール	⑥ キャップ	⑪ リターン (指定時のみ)
② 捕入式マジックテープ	⑦ 昇降コード	⑫ ウエイトバー
③ ブラケット	⑧ 卷き取りドラム	⑬ ウエイトバーキャップ
④ ブリーゼット	⑨ スピードコントローラー	⑭ コードクリップ
⑤ ボールチェーン	⑩ コードアジャスタ セーフティータイプ	⑮ メンテナンスシール

■ 付属部品

部品名	ブラケット		コードクリップ
	製品幅 (mm)	ブラケット取付けネジ (ナベΦ3.5×20)	
正面付け・天井付け共通ブラケット	~1200	2個	2本
正面付け・天井付け共通ブラケット	~2000	3個	3本
正面付け・天井付け共通ブラケット	~3000	4個	4本
正面付け・天井付け共通ブラケット	~4000	5個	5本

* 通常は正面付け・天井付け共通ブラケットが入っています。
ご注文時に指定があった場合のみ、天井付けブラケットが入っています。

■ 製品重量

5kg(プレーン+プレーンスタイル幅: 2000mm×高さ 2000mmの場合)
※スタイル、幕体の種類により製品重量は異なります。

製品の取付け/取外し方法

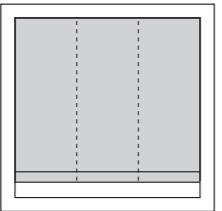
注意

- ヘッドレールの溝を持ったり、ヘッドレール内の部品を押し込まないようにしてください。
- 付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

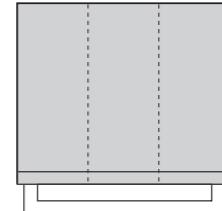
〈天井付け〉

窓枠の内側に取付ける方法



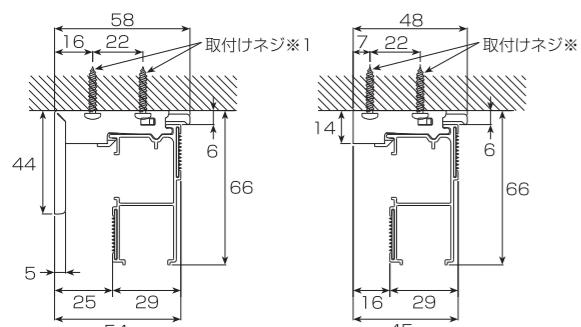
〈正面付け〉

窓枠の外側に取付ける方法

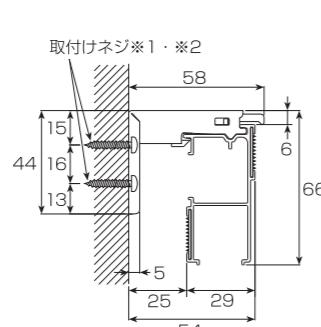


■ 取付け寸法図(mm)

〈天井付け〉



〈正面付け〉



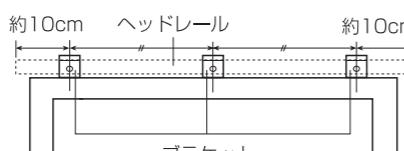
※1 取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置のネジ穴で固定してください。

※2 幅が2010mmを超える製品を正面付けする場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

■ ブラケットの取付け位置

●両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

※製品幅1210mm以上の場合は、ブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。



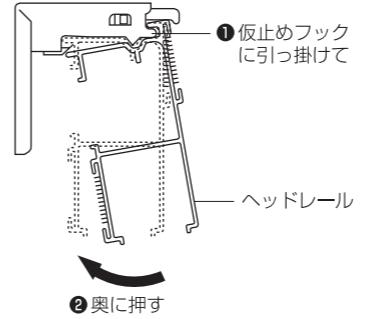
注意

- ブラケットの取付け位置により、故障の原因となる場合があります。

■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

〈取付け方法〉

- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と音がするまで押し込んで固定してください。

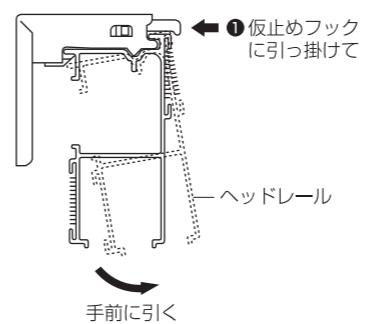


〈取外し方法〉

- ① ブラケットの解除ボタンを押しヘッドレールを手前に引いてください。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。

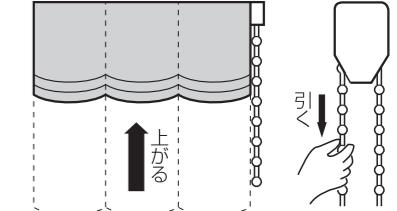
注意

- 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。



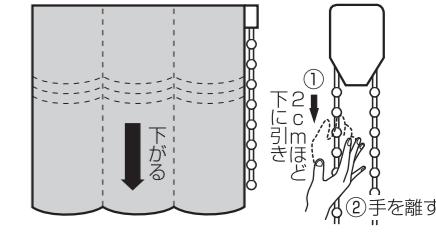
■ 幕体の上げ方

- ① ボールチェーンを下に引いてください。
- ② 途中で止める場合は、ボールチェーンを引く手をゆるめるとストップがかかり止まります。



■ 幕体の降ろし方

- ① ボールチェーンを2cmほど引き(①)、ボールチェーンから手を離してください(②)。
- ② ストップが解除され自動で降下します。
- ③ 途中で止める場合は、再度ボールチェーンを握り、2cm以上引いて確実にストップが掛かっていることを確かめてから、手を離すようにしてください。

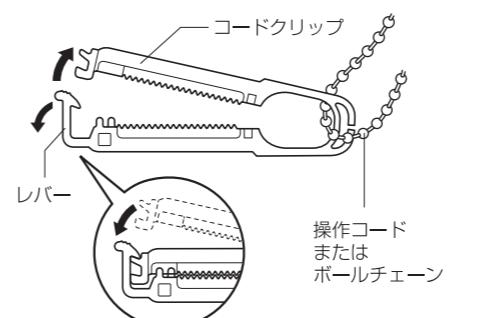


マーキングについてのおことわり

●ローマンシェードの一部に縫製加工上のマーキングチャコ(紫色)が残っている場合があります。これは数日程度で消えますが、気になる場合は水を付けた布で拭くと早く消えます。

■ マーキングが残っている場合の消し方

- ① 布を水につけ軽くしぼってください。
- ② マーキングの残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らしてください。
- ※ 編等、縮みやすい素材は濡らし過ぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水とともに蒸発します。



梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

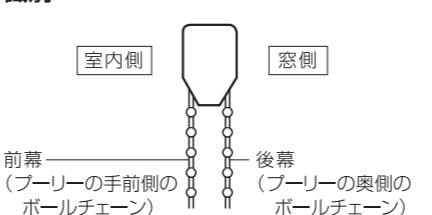
操作方法

注意

- 幕体の昇降操作は必ずボールチェーンで行ってください。
- 幕体が下降している間は、ボールチェーンから手を離してください。ボールチェーンを持ったまま幕体を降ろすと、製品から音が発生する場合がありますが故障ではありません。
- 前幕がたたみ上げられた状態で後幕を降ろす場合、前幕に引っ掛かって下がらない恐れがあります。一度前幕を少し降ろしてから後幕を操作してください。

前幕・後幕の識別

- 前幕の昇降操作はブリーリーの手前側のボールチェーンで行います。
- 後幕の昇降操作はブリーリーの奥側のボールチェーンで行います。



本書は、製品のお手入れや、お問い合わせに関する説明・注意事項が記載されております。取付け後も必ず保管してください。

お手入れ方法

幕体のお手入れについて

- 幕体裏面の取扱い方法を記載したラベルを確認してください。
- 洗濯表示ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容に従ってください。
- お手入れ方法ラベルが付いている場合は、ラベルの記載内容に従ってください。

幕体の取外し方法

プレーン+プレーン、シャープ+プレーン(後幕)の場合

※以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

- 昇降コード……………コードアジャスタ上端部の位置。

①幕体を降ろしてください。

②コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。

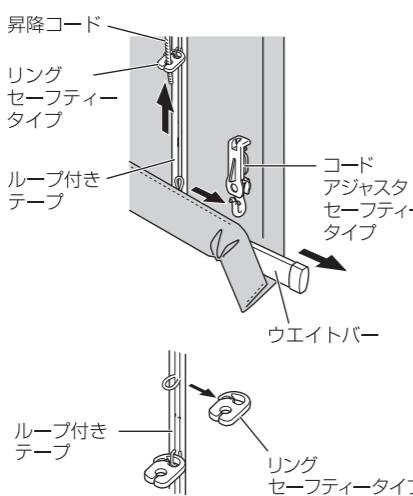
※コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。

③ウエイトバーを幕体より取外してください。

④ヘッドレールから幕体を取り外してください。

⑤ループ付きテープからリングを取り外してください。

※リングは無くさないように保管しておいてください。



シャープ+シャープ、シャープ+プレーン(前幕)の場合

※以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

- 昇降コード……………コードアジャスタ上端部の位置。

●シェイパーテープ……………コードアジャスタを取付けている位置。
リングを取り付けている位置。

①幕体を降ろしてください。

②コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタを幕体から取外してください。

※コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。

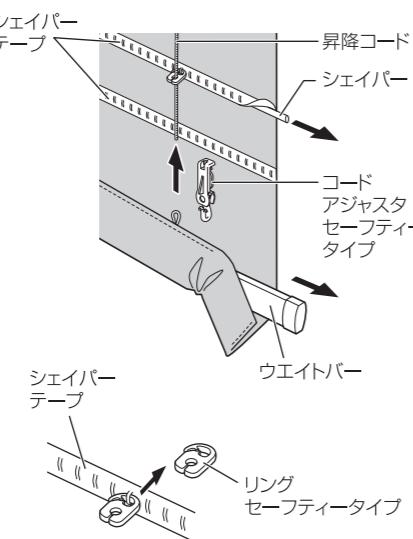
③ウエイトバー、シェイパーを取り外してください。

※シェイパーは無くさないように保管しておいてください。

④ヘッドレールから幕体を取り外してください。

⑤シェイパーテープからリングを取り外してください。

※リングは無くさないように保管しておいてください。



幕体の取付け方法

プレーン+プレーン、シャープ+プレーン(後幕)の場合

①ヘッドレールに幕体を取付けてください。

②リングの小さい方の穴をループ付きテープのループ部に取付けてください。

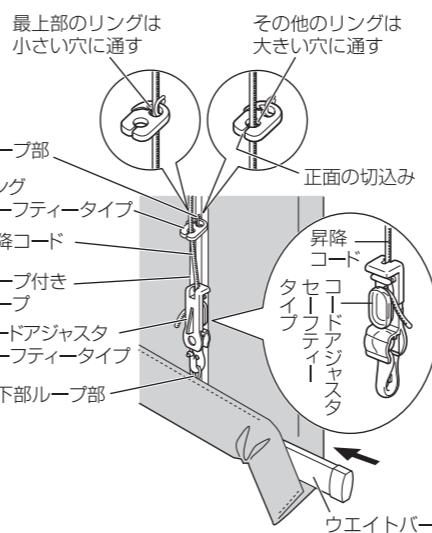
③最下部のループ部へは、コードアジャスタを取付けてください。

④ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

⑤最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

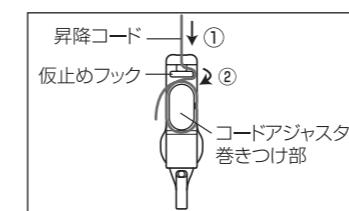
⑥その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。

幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



⑦コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けた反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

※昇降コードの固定位置はもともとコードを巻きつけた所(あるいはペンで印をついた所)を目安にしてください。



シャープ+シャープ、シャープ+プレーン(前幕)の場合

①ヘッドレールに幕体を取付けてください。

②コードアジャスタを最下部のループに取付けてください。

③シェイパーをシェイパーテープに差し込んでください。

④ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

⑤シェイパーテープにリングを取り付けてください。

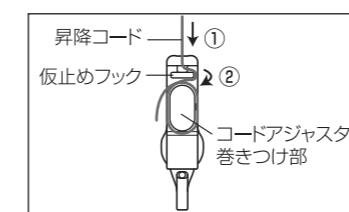
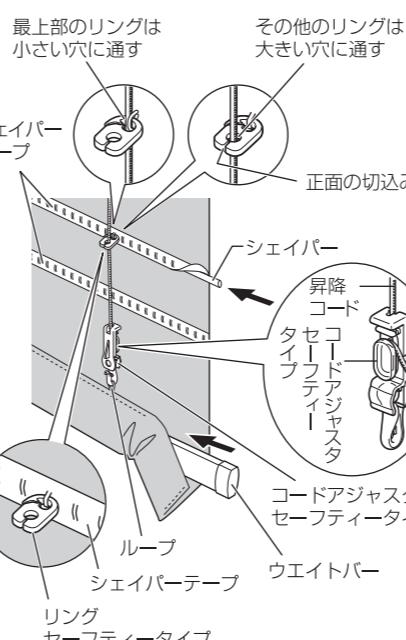
※リングを取り付ける位置は幕体を取り外す際に印をつけておいてください。(P.7参照ください)

⑥最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

⑦その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。

⑧コードアジャスタの上部から昇降コードを通し(①)、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けた反対側の方向に振ると(②)仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。

※昇降コードの固定位置はもともとコードを巻きつけた所(あるいはペンで印をついた所)を目安にしてください。



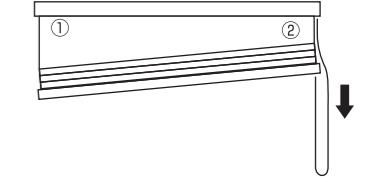
幕体の左右高さの調整方法

①幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。

②合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。

①下がっている側のコードアジャスタを巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。

②上がりしている側のコードアジャスタを巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。

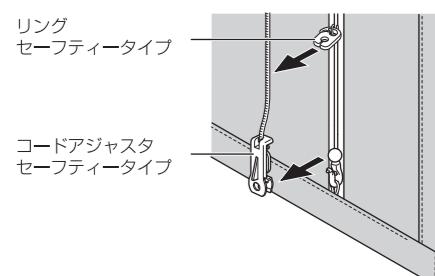


セーフティー仕様について

※セーフティー仕様(安全対策品)を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

荷重による昇降コードの分離

●昇降コードに一定の荷重がかかると幕体から昇降コードが外れます。

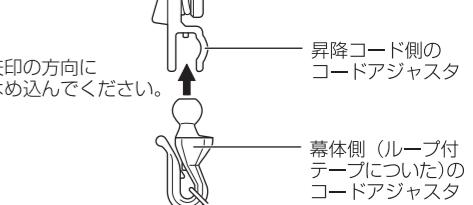


昇降コードが幕体から外れた際の戻し方

①リング正面の切込みから昇降コードを入れてください。



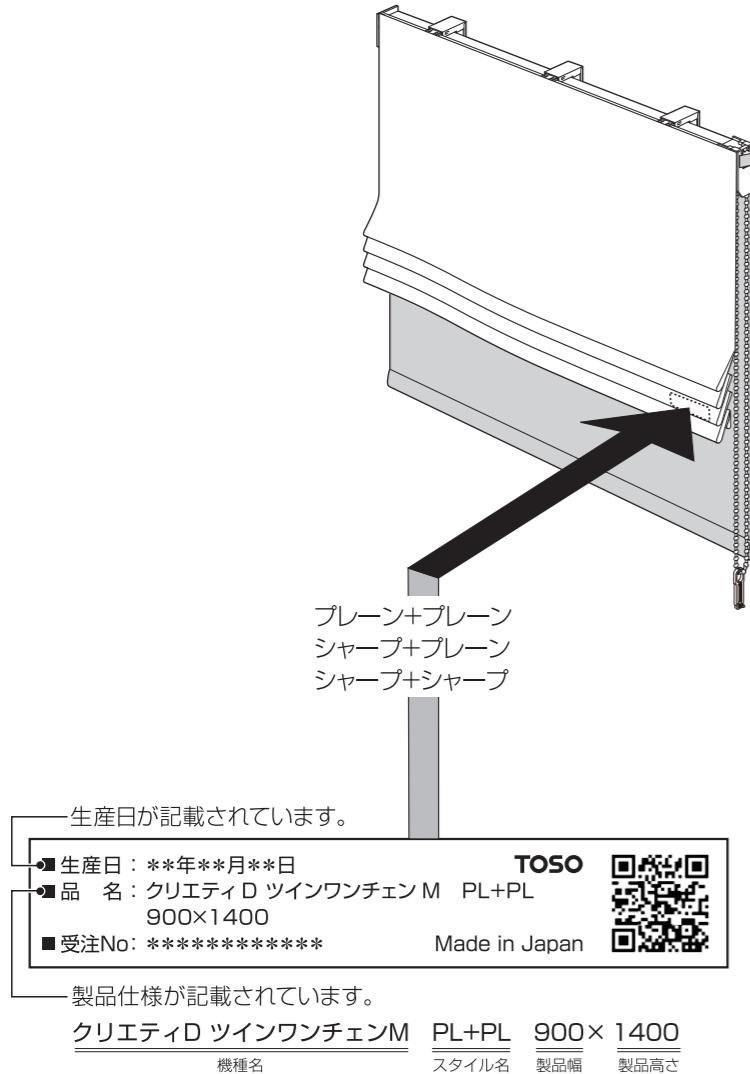
②分離したコードアジャスタを元に戻してください。



※着脱テープ(オプション)をご使用の場合は、セーフティー仕様になりません。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバーに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。